

祝 第82回定期大会 力強い自治労運動を 退職者会も頑張ります

新政権の下、ともにによりよい社会保障作りを

昨年の歴史的政権交代により、それまでの集権的・官治型の政治を主権者たる市民の手に取り戻す条件が生まれました。私たち退職者にとって社会保障は生活の基盤そのものです。先人たちの努力でそれなりに築いてきたわが国の社会保障は、自民党政権とりわけ小泉・竹中時代に荒廃させられました。これを市民本位に再建するためには自民党政権に後戻りさせるわけにはいきません。私たちは新政権に、事実に基づく体系的で実現可能な社会保障作りを求めます。社会保障・公共サービス改革するうえで自治労の皆さんの役割は決定的です。ともに力をつくしましょう。

高齢者医療、検討進む新制度

二〇〇八年四月にスタートした「後期高齢者医療制度」は高齢者の怒りに直面し、自公政権の下で相次ぐ手直し・経過措置を継ぎはぎした後、識者による制度改革の検討と提言を得たところで政権交代を迎えました。新政権は私たちと主張を共有して、現行制度を廃止して新たな制度を作べく高齢者代表を含む高齢者医療改革会議で検討を進め

ています。私たちは政権交代を実感しています。無論新政権の下でも、どこからお金かわいてくるわけではなく、医療費は、保険料・税・患者負担の組み合わせで負担することになります。退職者会は、高齢者が安心できる制度、関係者が納得できる助け合い制度となるよう努力します。

慎重な検討を求めたい、年金制度

年金制度は多くの加入者・受給者がいる超長期の制度です。社会・経済状況にあわせて制度を磨くことは不可欠ですが、白紙に戻して全部を作り直すことにはなじまない制度です。政府は、新年金制度に関する検討会を設置して、先ごろその中間まとめを公表しました。

意欲的提言もありますが、必要性・実現可能性の検証が必要な「一元的所得比例年金創設」や、事業主負担の家計

転嫁・年金受給者の保険料の二重払いにつながる「税方式による最低保障年金」など、疑問のある考え方が含まれています。年金の論議は金額を含む負担と給付の全体像を示してはじめて可能になります。私たちは新政権の下でも、疑問は冷静・率直に提起したいと思います。

介護保険見直し・納得できる税制を

退職者会は、介護の社会化を掲げてスタートした介護保険制度の理念を有効なものにするため今年の制度見直しを活かすこと、所得税の年金に関する控除を還元するこ

と、年金からの住民税・諸保険料天引きを強制しないことなど、医療・年金制度とあわせて運動を進めます。自治労の皆さん、ともに頑張りました。

質的に新しい前進と発展を



第八二回自治労定期大会にご参集の自治労の仲間の皆さん、暑い中大変ご苦勞様です。七月の参議院選挙では、幸いにも自治労組織内協力候補「えさきたかし」氏が一三万余票で当選することが出来ました。私たち退職者会も現退一致の旗を掲げて出来る限りの取り組みをしました。この組織的勝利とともに喜び、心から祝意と連帯の気持ちをお伝えします。しかし、自治労のこれまでの選挙闘争から考えると、得票数には物足りなさも感じます。今後の混迷が予想される政治状況を考えると、それを取り切るためにも選挙のしっかりした総括と、組織的団結が望まれます。日本の労働運動は、連合・自治労ともに歴史的転換期を迎えてあらためて前進すべきときです。昨年の総選挙で、戦後六〇年余にわたって政権を独占してきた自民党を打倒し、民主党を中心とする政権交代を実現した歴史的意義は、まことに重いと思います。

過日の参議院選挙では残念ながら自民・「みんな」の議席増という結果になりましたが、それゆえにこそ政権を維持する政治的・組織的努力が望まれます。党派の党内論争より、一致団結して政権維持の目標を優先して苦勞することが求められています。

また、政権を安定したものにするために、来年の統一自治体選挙は極めて重要な意味を持ちます。このような難局というか、複雑な事態を乗り越えるには政権を支援する大きな役割を持つ自治労に対する期待が大きいと思われまます。中央・地方でまとめ役として組織的に貢献する、その必然的存在意義とエネルギーを徳島大会で再発見してください。

公務員攻撃、人件費削減の政策は、違った意味で自治労に重くのしかかりそうです。公共サービスの担い手として地域的・組織的な役割を果たすとともに、労働基本権の回復・再構築につとめる。額に汗する現場の組合員を決して犠牲にしない。一部特権官僚と現場で苦勞している組合員とを混同させない。「是は是、非は非」の論理を磨きましよう。

自治労が一念発起すれば、公務員労働者全体も奮起する。勤労者を大切に。本質的に昔も今も変わらない連帯と団結の流れでしょう。

最後に、皆様の自治退に対するご支援と励ましに厚くお礼申し上げます。お蔭様で組織は着実に前進しつつありますが、四〇周年を迎える二〇一二年八月までに二五万人を達成するために一層のご支援をお願いいたします。退職者運動では現在の私たちは過渡的な橋渡し役にすぎません。主役はやがてはあなた方。現退一致は今日的ばかりではなく、中長期的に示唆に富んでいるのです。

二〇一〇年八月

全日本自治体退職者会（自治退）

会長 眞柄栄吉

全日本自治体退職者会（自治退）

〒102-0085 東京都千代田区六番町1 自治労会館二階
TEL 03-3362-5546 FAX 03-3339-7870
ホームページアドレス <http://www.j-taishokusha.jp/>

25万自治退建設に力をお貸しください

自治退は、結成四〇周年を迎える二〇一二年八月までに二五万会員を獲得する方針を決めて、これまで自治労の皆さんのご支援を頂きながら努力してきました。お蔭様で着実に組織拡大・強化を実現してきましたが、目標達成のためにはこの一年でさらに二万人増が必要です。これは容易なことではありません。私たち自身が決意を固めて取り組

むことはもちろんですが、新規結成、退職者の高率加入のいずれも現役の皆様のご支援が不可欠です。統一自治体選挙の取り組みと、退職者会の組織拡大を結合して目標を達成できるよう引き続きご支援をよろしくお願いたします。

佐賀 13単会 4,918名
県楠風会・自治労佐賀県本部・佐賀県職労 佐賀市・鳥栖市・多久市・小城市・伊万里市 武雄市・鹿島市・唐津市・神崎市・大町町
大分 1単会 6,222名
全日本自治体退職者会大分県本部
宮崎 2単会 11,274名
自治労宮崎県本部・宮崎県庁
熊本 18単会 6,884名
熊本県庁友会・熊本県自治体・熊本市職 熊本市市友会・水俣市・荒尾市・宇土市 合志市・八代市・人吉市・天草市・玉名市 上天草市・宇城市・山都町・松橋町 熊本県市町村互助会年金の会 熊本県市町村職員年金者連盟天草支部
鹿児島 28単会 8,135名
鹿児島県・鹿児島市・薩摩川内市・曾於市 いちき串木野市・南九州市・伊佐市・出水市 枕崎市・鹿屋市・霧島市・指宿市・奄美市 垂水市・西之表市・南さつま市・阿久根市 日置市・さつま町・肝付町・入来町・知名町 加治木町・南種子町・中種子町・屋久町 瀬戸内町・鹿児島県自治体退職者会
沖縄 9単会 2,235名
沖縄県・沖縄市・宜野湾市・石垣市・浦添市 宮古島市・那覇市・うるま市 沖縄県自治体退職者会

合計 424単会 230,457名

今、自治退の組織は
これだけあります

和歌山 3単会 3,136名
和歌山県職員退職者会・海南市職員退職者会 和歌山自治体
大阪 17単会 18,675名
大阪府・大阪市・豊中市・高槻市・枚方市 東大阪市・柏原市・茨木市・池田市・四條畷市 箕面市・泉南市・豊中市水道・守口市水道 大阪市学職・学給労・大阪市R R厚生会
兵庫 11単会 9,708名
兵庫県・神戸市・神戸市従・姫路市・西宮市 明石市・伊丹市・高砂市・宝塚市・春秋会 県本書記会議
岡山 5単会 2,262名
岡山県職・岡山市現業・津山市 津山市社会福祉事業会・真庭市
広島 19単会 8,383名
広島県・尾道市・福山市・府中市・大竹市 竹原市・三原市・三次市・呉市・東広島市 安芸高田市・広島市・西城町・世羅町 神石高原町・東城町・北広島町・放影研労組 自治体合同
鳥取 6単会 1,521名
鳥取県職員東部・中部・西部 自治労鳥取県本部東部・中部・西部
島根 8単会 4,475名
島根県・松江市・浜田市・大田市・安来市 平田市・益田市・江津市
山口 6単会 3,456名
山口県・山口市・小野田市・光市・平生町 山陽町
香川 7単会 2,415名
香川県・高松市・丸亀市・坂出市・観音寺市 三豊市・香川県自治体退職者会
愛媛 2単会 49名
愛媛県職員退職者会・宇和島退職者会
徳島 4単会 4,069名
徳島県・徳島市・阿南市・自治労徳島県本部
高知 7単会 3,194名
高知県・高知市・宿毛市・須崎市・南国市 土佐清水市・香南市
福岡 8単会 12,283名
福岡県市町村・福岡県庁・大牟田市・北九州市 福岡市現業・久留米市・直方市・福岡市学給
長崎 4単会 3,620名
長崎県友会・自治労長崎県本部・佐世保市 長崎市

埼玉 10単会 1,738名
越谷市・熊谷市・さいたま市・桶川市・川越市 北本市・上尾市・久喜市・所沢市・小川町
東京 39単会 11,116名
主税・労働行政・中央市場・建設・福祉保健局 都市整備環境・中央区・港区・新宿区・大田区 渋谷区・目黒区・荒川区・練馬区・世田谷区 江戸川区・葛飾区・東京都区職・調布市 府中市・八王子市・三鷹市・立川市・武蔵野市 西東京市・日野市・昭島市・福生市・町田市 清瀬市・青梅市・国分寺市・東久留米市 狛江市・六番町・都庁病院・東京清掃 自治労東京都本部直属・自治体合同
千葉 7単会 482名
千葉県・松戸市・千葉市・茂原市・銚子市 船橋市・市川市
神奈川 12単会 5,172名
県いちよう会・県公企労・川崎市・横浜市 横須賀市・藤沢市・平塚市・相模原市・秦野市 茅ヶ崎市・伊勢原市・横浜医従
山梨 3単会 1,553名
山梨県職員退職者会・上野原市職員退職者会 市川大門
長野 5単会 5,342名
長野県・長野市・須坂市・小諸市・松本市
富山 9単会 5,767名
富山県・高岡市・魚津市・富山市・氷見市 射水市・婦中町・立山町・朝日町
石川 4単会 3,342名
石川県・金沢市・金沢市従・七尾市
福井 2単会 3,609名
福井県庁退職者連盟・福井市職労退職者会
静岡 3単会 2,200名
静岡県・浜松市・富士市
愛知 7単会 5,214名
(社)名友会・名古屋港管・豊田市・岡崎市 半田市・津島市・常滑市
岐阜 2単会 4,917名
岐阜県職員退職者会・岐阜市職員退職者会
三重 2単会 4,837名
三重県友の会・自治体職員退職者互助会
滋賀 2単会 2,454名
滋賀県友弘済会・自治労滋賀県本部退職者会
京都 3単会 2,447名
京都府・京都市・京都市学職
奈良 2単会 1,436名
奈良県職員退職者会・大和高田市職員退職者会

北海道 33単会 10,786名
全道庁・札幌市労・札幌市職・函館市・釧路市 苫小牧市・旭川市・小樽市・赤平市・留萌市 紋別市・北見市・室蘭市・網走市・滝川市 富良野市・士別市・帯広市・名寄市・三笠市 稚内市・根室市・厚岸町・八雲町・長万部町 木古内町・江差町・遠軽町・中標津町・足寄町 十勝地方本部・旭川学職・札幌病院
青森 16単会 4,403名
青森県・八戸市・五所川原市・十和田市 つがる市・青森市・むつ市・むつ市大畑 三沢市・平川市・弘前市・黒石市・中泊町 田舎館村・野辺地町・金木病院
岩手 12単会 2,595名
岩手県・花巻市・北上市・遠野市・宮古市 江刺市・八幡平市・金ヶ崎町・川井村・二戸市 西和賀町・一戸町
宮城 11単会 2,867名
宮城県・仙台市・気仙沼市・石巻市・塩釜市 大崎市古川・大崎市岩出山・大河原町 自治労宮城県本部・仙台学職・宮社労
秋田 6単会 2,472名
秋田県・大館市・男鹿市・秋田市・能代市 由利本荘市
山形 7単会 2,088名
山形県・山形市・上山市・酒田市・長井市 川西町・自治労山形県本部
福島 13単会 6,040名
福島県・福島市・いわき市・会津若松市 南相馬市・相馬市・喜多方市・伊達市 会津坂下町・川俣町・石川町・須賀川市 白河市
新潟 17単会 9,106名
新潟県・新潟市・上越市・新発田市・佐渡市 長岡市・五泉市・村上市・三条市・新潟市秋葉 燕市・県本部直属支部・新潟市亀田 新潟市豊栄・新潟市小須戸・阿賀町 自治労新潟県本部退職者会
群馬 6単会 4,894名
群馬県・前橋市・沼田市・伊勢崎市・太田市 桐生市
栃木 5単会 3,041名
栃木県・小山市・宇都宮市・佐野市 自治労栃木県本部
茨城 8単会 3,625名
茨城県・水戸市・高萩市・取手市・鹿嶋市 大洗町・大子町・東海村